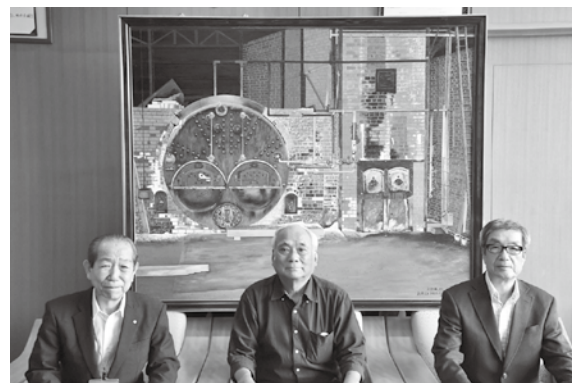


絵画「記憶－城北製絲」をいただきました

7月26日（水）、^{ひとぎでんいち お} 桑田一男様より、大きさ162×130cmの絵画「記憶－城北製絲」が寄贈されました。これは、城北製絲のボイラー施設内部を描いたものであり、地元和水町に寄贈したいとの申し出を受けたものです。今はなき城北製絲工場の姿を記した貴重な絵画です。

作者の桑田氏は、県内の石橋をはじめとする地域の宝をテーマとした作品を数多く描かれ、昨年度の「記憶－柱状節理（立野溪谷）－」は熊日美術公募展「くまもと『描く力』2016」において最高賞・熊日大賞に輝いたことは、新聞でも1面に掲載されました。

絵画は、往時の城北製絲の姿を偲ぶ貴重なものとして、庁舎内に展示いたします。



絵画寄付申出者
（右）郵政退職者熊本県連合会会長 坂田憲二氏
（中）会員（作成者）桑田一男氏

水上の熱き戦い ～第15回和水川舟ペーロン大会～

8月5日（土）、菊池川白石堰上流で第15回和水川舟ペーロン大会が開催されました。

和水川舟ペーロン大会は、250mを舟で漕ぎ、その速さを競う競技です。

今年も5部門（小学生・中学生・女性・分館・一般）に分かれて、学校、地域、職場などの仲間と結成された全30チーム、総勢400名が、水上で熱き戦いを繰り広げました。

各部門で優勝をめざして舟を漕ぐ姿に、多くの歓声が飛んでいました。



ゴール目指して一生懸命漕ぎます

小・中学校の普通教室にエアコンを設置しました

町では、子どもたちが快適な環境で学習に取り組めるよう町内の全小・中学校にエアコンの設置を進めています。

今年度は、すべての普通教室にエアコンを設置しました。

子どもたちからは「涼しくて授業に集中できる」との声が聞かれました。

夏休み中にはすべての学校で設置工事が完了しましたので、これからは暑さも気にせず授業に取り組めます。



夏休み学習会の様子

空手道熊本県大会で準優勝！

6月4日（日）、山鹿市で行われた第1回極真館熊本県型錬成大会で、^{かめさき み う な} 亀崎美宇那さん（三加和小2年、上津田）が1・2年生の部で準優勝しました。

亀崎さんは、いとこの影響で5歳から空手を始め、週2回の練習に励んでいます。

「空手のおかげで礼儀も身につき、あいさつも大きな声でできるようになり友達もたくさんできました。これからも空手と勉強をがんばります。」と元気よく話してくれました。



楽しく練習する亀崎さん(中央)

菊水東小にてお金のやりくりワークショップを開催

7月19日（水）、菊水東小学校5・6年生を対象に「消費者教育NPO法人お金の学校くまもと」によるお金のやりくりワークショップが開催されました。

限られたお小遣いからゲーム機を買うためのやりくりを考えたり、グループごとに父・母・子どもなどの役割を決め、家族になったつもりで突然の出費のためのやりくりを話し合ったりしました。

子どもたちからは、「お金を大切にしようと思った」、「大人になると仕事や家のことで大変だと思った」との声も聞かれ、お金の使い方を考える良い機会となったようです。



興味深く講師の話を聞く子どもたち

平成29年度和水町童話発表大会&第56回玉名地方童話発表大会

7月24日（月）、中央公民館で平成29年度和水町童話発表大会が開催されました。各小学校から選ばれた代表児童14名が集い、しんと静まりかえる会場の中、練習してきた成果を発揮し、素晴らしい発表を披露しました。

審査の結果、^{いけまつむね と} 池松宗斗くん（菊水南小3年）、^{やぎはらたく み} 柳原拓巳くん（菊水中央小6年）の2名が特選に選ばれ、8月11日（金）に南関町公民館で開催された第56回玉名地方童話発表大会に和水町の代表として出場しました。

素晴らしい発表を披露してくれた代表児童の皆さん、ありがとうございました。



発表する柳原くん